

ふりかえりプリント 9月第2週⑤

答えのらんをうしろからおってから始め、おわったら自分で丸をつけましょう。

名前

A 数と計算

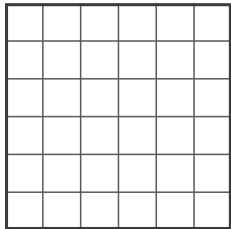
① 計算をしましょう。

$$3.5 + 1.8 = \boxed{}$$

$$5.2 - 1.7 = \boxed{}$$

② 筆算でしましょう。

$$2.4 \times 1.6 \text{ 答え } \boxed{}$$



③ 計算をしましょう。

$$\frac{2}{5} \times 3 =$$

答え

④ 体積が 96cm^3 、底面積が 12cm^2 の角柱の高さは何cmですか。

答え

B 図形・量と測定

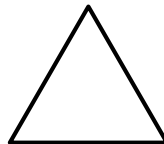
① たて7cm、横9cmの長方形の面積は何 cm^2 ですか。

答え

② たて4cm、横6cm、高さ3cmの直方体の体積は何 cm^3 ですか。

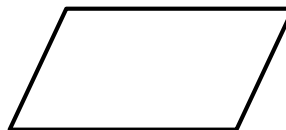
答え

③ この正三角形の対称の軸は何本ありますか。



答え

④ この平行四辺形は、点対称な図形ですか。「はい」か「いいえ」で答えましょう。



答え

C 変化とデータ

① 1辺が1cmの正三角形を、横に1れつにならべます。三角形が6このとき、まわりの長さは何cmですか。

三角形の数 (こ)	1	2	3	4
まわりの長さ (cm)	3	4	5	6

答え

② 6mは4mの何倍ですか。

答え

③ 1こx円のパンを3こ買って、100円のジュースを1本買いました。代金を、xを使った式で表しましょう。

答え

④ A、B、Cの3人が1れつにならぶならば、何通りありますか。

答え

こたえ (おもて)

A

$$\textcircled{1} 3.5 + 1.8 = 5.3$$

$$5.2 - 1.7 = 3.5$$

$$\textcircled{2} 3.84$$

$$\textcircled{3} \frac{2}{5} \times 3 = \frac{6}{5}$$

$$\textcircled{4} 8\text{cm}$$

B

$$\textcircled{1} 63\text{cm}^2$$

$$\textcircled{2} 72\text{cm}^3$$

$$\textcircled{3} 3\text{本}$$

$$\textcircled{4} \text{はい}$$

C

$$\textcircled{1} 8\text{cm}$$

$$\textcircled{2} 1.5\text{倍}$$

$$\textcircled{3} x \times 3 + 100$$

$$\textcircled{4} 6\text{通り}$$

まちがえた問題は消さずに、赤で書きなおしましょう。

6年 9月2週 (5) |

①=4年 ②=5年

③④=6年

6-09-2-5 v8



まちがいをみつけたら教えてください

六年目の朝顔

名前

音読サイン

一年生のときに育てた朝顔の鉢は、今も昇降口の裏に積んである。六年生になったわたしたちが、それを一年生に渡す係になった。

積まれた鉢を運び出すと、底のほうに、まだ土の入ったままのものがいくつかあった。持ち上げると、かわいた土の中から、細い根がびっしり出てきた。五年前の根が、そのまま形を残していた。

五年前の夏、毎朝この鉢に水をやっていたはずなのに、その記おくはほとんど残っていない。「捨てるよ、これ。」友達が言った。わたしはうなずいたが、手が止まった。この鉢は、たぶんわたしのだった。名前のシールがはがれかけて、下の一文字だけが残っている。

五年前、わたしは水やりが下手で、種を三回まきなおした。三回目にやっと芽が出たとき、うれしくて母に電話をかけたことを、急に思い出した。土は、そのときのままの形で残っていたのだ。

わたしは土をふるいにかけて、根をとって、新しい土を足した。一年生の子に渡すとき、何も言わなかった。言うほどのことではない。ただ、この鉢が二回目の一年生を迎えることを、わたしは知っている。

(1) 「ふるいにかけて」の意味に合うものを一つ選び、記号に○をつけましょう。

ア 高くつみ上げる

イ 水につける

ウ 半分に割る

エ 道具でこして分ける

(2) 「わたし」の手が止まったのは、なぜですか。一つ選び、記号に○をつけましょう。

ア 鉢が重かったから

イ 友達にしかられたから

ウ 土がよごれていたから

エ その鉢がたぶん自分のものだと思いながら

(3) 五年前、「わたし」は種を何回

まきなおしましたか。文章から二字で書きぬきましょう。

(4) 「言うほどのことではない」と思いながら、「わたし」はどんな気持ちでいますか。書きましょう。

書くときのポイント

「気持ち。」でおわらせる。

「言わない」ことにふれて書く。

こたえ (うら)

問1 エ

問2 エ

問3 三回

問4 (例) 自分の鉢がもう一度一年生に使われることを、口には出さないが、うれしく大切に思う気持ち。

〈○のつけ方〉

問1～問3は、答えとびったり同じなら○。
問4は〈口には出さない〉と〈大切に思う〉が書けていれば○。

6-09-2-5 v8

6年 物語文